

2006 年度

科目名 児童文学講読	対象学科・学年 文学部英米2回生	担当者 伊達 寿曠
授業テーマ イギリスの児童文学の特質を知る。		
授業の概要と目標 現代イギリス文学の代表的な作家のひとり Philippa Pearce の作品を読み、ピースについてはイギリス児童文学の特質をテキストの精読を通じて理解し、その高い文学性を鑑賞する。		
評価方法 主として前期末筆記試験で評価するが、その他出席と授業中の活動状態を加味する。		
テキスト <i>The Best of Philippa Pearce</i>	著者 Philippa Pearce 伊達寿曠ほか（編注）	出版社 英宝社
参考書 フィリッパ・ピース	著者 出水純子ほか（編）	出版社 KTC 中央出版
授業スケジュール・内容 ‘The Shadow Cage’ ‘At the River Gate’ 学生を指名して作業させることによって授業をすすめる。必要に応じて教授者が英語表現あるいは文学の面からコメントを加える。予習不可欠。		